

一、工場側ノ状況

會社側ニ於テハ、噴領書ニ示シテ、同業案ニ就キ協議ノ結果後記ノ如ク、職工代表ト會見同為セルカ、交渉殆ト決裂ノ状態ニ付去十八日ヨリ臨時休業ヲ發表シ、多派主謀者ノ解雇ヲ為ス意向ナリ

二、多派團側ノ動靜

多派團側ニテハ、交渉進捗セサル為去十九日ヨリ、多派團本部ヲ府下大暮所居木橋セハ一番地(六ニ置)

ニ設置シ、関谷本部北川義行ヲ指導ニ當リ、参加者ノ結束ヲ計リツ、アリテ本多派ノ擴大強化ノ圖ル為附近工場ニ「アジビラ」ヲ撒布セルカ、目下又響ナシ

三、交渉状況

(1) 本月十六日後一時ヨリ、多派團代表太田見榮二等ハ櫻井工場

長ト會見シ、噴領書ニ對スル回答ヲ求メタルニ依リ、工場長ハ拒絶スルノ已ムヤキ事情ヲ述ヘタルニ依リ、即日前報噴領書ヲ要求書トシ、再提出セリ

(2) 右要求ニ對シ、會社側ニ於テハ、今日別記ニ付記セル如ク、回答シタルカ、多派團側ハ、不承認ノ旨ヲ述ヘタルモ、工場長ハ之以上ノ譲歩不能ヲ言明シ、決裂ノ状態ニテ引揚ケタリ

(3) 又テ十八日右三時頃、多派團代表大久保等ハ、関谷北川義行ト共ニ會社側ニ交渉セントシタルニ、外部北川トノ會見ヲ拒否セルヲ以テ、代表等ハ、不満ヲ洩シツ、引揚何等得ル處ナシ

四、善察取締

(1) 本月十八日午後九時頃、多派團員加藤嘉徳等二十七年ハ、府下代々橋所橋ヶ谷八九工場長櫻井藤三郎方附近ニ別添(内相閣下ノミ)ノ如キ傳單及ビラヲ貼付中ヲ所轄署員ニ發見セ

シ、藤井上取調中ナリ